

(2) 実践問題⑧

次に、「実践問題⑧」の画面はどうでしょうか。表示に問題があると思われる点を指摘してみましょう。

- ・【②販売価格】として、総額幾らになるかは「送信する」ボタンより下の方に離れて表示されていて、画面の上半分だけ見て注文した場合は見落としてしまいそうです。
- ・【⑥契約の申込の撤回又は解除に関する事項】も、「購入された方のレビュー」という欄の下の方に小さく一行「返品はできません」と書かれているだけで、気付かないまま注文してしまう危険性があります。
- ・注文確定ボタンと思われるボタンが、単に「送信する」というボタンになっており、消費者が次の頁に進む（この後に最終確認画面が表示される）という程度の認識で、つまり、注文を確定させる意識を持たずにボタンを押してしまう可能性のある表示となっています。
- ・申込内容を変更・訂正するボタンや、申込み自体を取りやめるための戻るボタンがありません。
- ・「ご利用ガイド」や「(返品についての) 詳細はこちら」などの表示が見当たらないため、利用者にとって、契約内容をすぐに確認することが難しい表示となっています。

このような画面は、消費者に契約内容を十分に認識させず、また、誤って申込みをさせる可能性がある問題のある画面例といえます。

(3) 実践問題⑨

更に、「実践問題⑨」の画面も見てください。

これは、定期購入契約の申込画面ですが、定期購入契約であることが分かりにくい表示例となっています。「購入された方のレビュー」という欄をかなり下に見ていった後に、小さな字で「このコースは5回定期購入契約のコースとなります。」と記載され、2回目以降の販売金額が小さく説明されています。これを見落としたまま、冒頭の1,100円、90%OFFという格安の表示のみに惹かれて注文ボタンを押すと、後に高額な請求がきてしまうトラブルに遭うこととなります。「お届けコース」「初回お試し」等の、定期購入契約であることを匂わせるワードに敏感になることが重要です。最終確認画面は重要な契約内容が網羅的に表示されたとても大事な画面ですので、隔々までよく確認をしてから注文をしましょう。